

令和7年度 「放課後子供教室」教育活動サポーター等登録申込書

提出日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

ふりがな					写真は1枚を申込書に貼り、 もう1枚は貼らずに提出 写真を貼る タテ4cm×ヨコ3cm		
氏名							
生年月日	S・H	年	月	日		年齢	歳
住所	武蔵村山市						
電話番号	自宅 042()						
	昼間、連絡の取れる番号をお願いします。()						
種別	1 学習アドバイザー 2 教育活動サポーター 番号を○で囲んでください。両方を希望する方は両方を○で囲んでください。						
学習アドバイザーを希望した方は、指導できる活動種目を記入してください。 (例 絵手紙、読み聞かせ、バドミントン、お手玉、竹細工、わら細工、ベーゴマ、コマ廻しなど)							
従事希望場所 複数に○をつけた場合、年度途中で勤務する教室が変わる可能性があります。	第二小学校 ・ 第三小学校 ・ 村山学園(第四小) 大南学園(第七小) ・ 第八小学校 ・ 第十小学校 ・ 雷塚小学校						
従事できる曜日	月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 曜日を○で囲んでください。(複数可)						
趣味・特技など							
健康状態	良好 ・ 普通 持病や常用している薬など						
交通手段	徒歩 ・ 自転車(保険加入が義務化されています)						
備考							

※裏面があります

確認チェックリスト

各項目を確認し、レ点を入れた上で署名をして、ご提出ください。

- 心身共に健康である。
- 児童の健全育成に熱意を有している。
- 放課後子供教室の事業目的を理解し、従事者の役割を認識して応募している。
- 他の従事者と協力し、困ったことがあればコーディネーターや担当課へ相談する。
- 新しいことにも、前向きに挑戦したり、技能を高める意識がある。
- 自身の健康状態には常に気を付けていて、体調が悪いときには無理をしない。
- 放課後子供教室のマニュアル等を定期的に再確認している。(継続の方のみ)
- ルールに従い、報告・連絡・相談を必ずすることができる。
- 自身の考えに固執することなく、指示等に合わせて柔軟に対応できる。
- プロ意識をもって、従事できる。

注意事項

- 登録児童に関する個人情報の取扱には十分注意し、口外等しない。
- 児童のプライベートに関することについて必要以上に聞き出さない
- 特定の児童へ個人的にお菓子やおもちゃ等を渡さない。
- 放課後子供教室で知り合った児童と、個人的に連絡を取らない。
- 保護者の承諾なしに、児童と出掛けたり、家に呼んだりしない。
- 周囲から誤解を受けるほどの児童とのコミュニケーションは慎む。
- 活動中は、サポーター同士の私語、必要時以外の携帯電話の使用は慎む。
- 指導の際は、話し合いでの解決に努め、手を上げない。
- 差別的な発言や暴力的な言葉で児童を傷つけることが無いよう注意する。
- サポーター同士で、上記のことが無いようお互いにチェックし合い、
「おかしいな?」「今は大丈夫なの?」ということがあれば、担当課へ連絡する。
- 活動を継続することを判断するための面談が必要となった場合に、対応する。

私は、上記を理解した上で「放課後子供教室」教育活動サポーター等の登録を
申し込みます。

年 月 日

署名